

東京都千代田区岩本町二丁目1番15号
エスケイエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 筑井 秀昌

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(千円未満は切捨表示)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	千円		千円
流動資産	3,013,798	流動負債	932,422
現金及び預金	1,697,674	買掛金	17,539
完成工事未収入金	254,367	短期借入金	258,333
契約資産	201,458	リース債務	736
未成工事支出金	4	未払消費税等	69,317
貯蔵品	833,531	未払法人税等	12,710
前払費用	9,774	未払金	31,063
未収入金	15,788	未払費用	528,655
立替金	1,182	預り金	11,067
仮払金	16	役員賞与引当金	3,000
		固定負債	1,093,027
固定資産	2,728,805	長期借入金	904,166
(有形固定資産)	(2,614,257)	リース債務	1,748
建物	635	退職給付引当金	181,685
構築物	0	役員退職慰労引当金	5,427
機械装置	2,206,713	負債合計	2,025,450
車両運搬具	0	純資産の部	
工具器具備品	9,320	株主資本	3,717,153
土地	300,080	資本金	300,000
リース資産	2,193	利益剰余金	3,417,153
建設仮勘定	95,314	利益準備金	75,000
(無形固定資産)	(384)	その他利益剰余金	3,342,153
ソフトウェア	384	別途積立金	1,200,000
		繰越利益剰余金	2,142,153
(投資その他の資産)	(114,163)	(うち当期純利益)	(173,875)
長期前払費用	3,824	純資産合計	3,717,153
その他	110,339	資産合計	5,742,603
		負債・純資産合計	5,742,603

別 注 記 表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

未成工事支出金 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備を除く）については定額法、その他の資産については定率法を採用しております。

無形固定資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び中小企業退職金共済支給の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規による期末要支給額を計上しております。

役員賞与引当金 賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

売上高の計上基準 「収益認識に関する会計基準」により、当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる契約期間が3ヶ月を超えかつ請負金額1千万円を超える工事契約については、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定期間にわたり認識し、一時点で充足される履行義務は、工事完了時に収益を認識しております。なお、履行義務の充足に係る進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しています。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭の債権債務

短期金銭債権 233,690千円

短期金銭債務 279,990千円

長期金銭債務 904,166千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 5,123,335千円

3. 1株当たりの情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 6,195円25銭

(2) 1株当たりの当期純利益 289円79銭

以 上